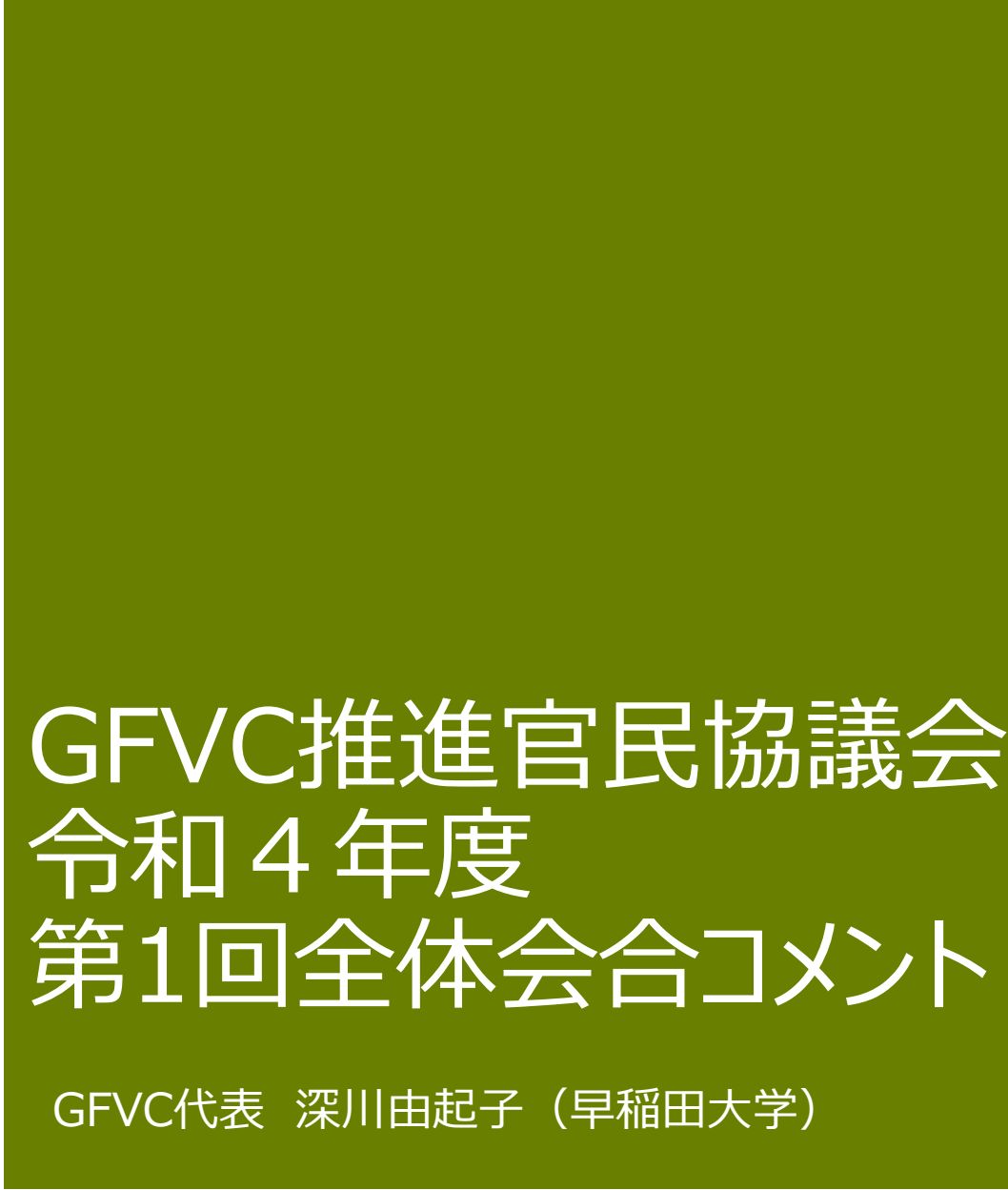




GFVC推進官民協議会 令和4年度 第1回全体会合コメント

GFVC代表 深川由起子（早稲田大学）



5事業の事例（テロワール、オープンゲート、築地太田、日本農業、銀閣寺大西）

- モノの輸出から「価値」の輸出へ：食味/価格＋新鮮さ、加工のしやすさ、食文化（食嗜好＋料理技法（ex.ミールキット）…）、安心（本物）の担保（追跡性）、持続可能性（ex. 経産牛や食品ロス削減）
- 総合的な「日本」のブランド価値：繊細、丁寧、「作りこみ」、確実、信頼、機能的
- 変化する情報ネットワーク：生産者、加工業者、物流・配送、消費者（受発注システム、Live commerce…、「目利き」の価値）
 - どこまで「閉じた」システムを作り、どこからを「オープン」にするか？
 - エキゾチックな存在から生活に浸透した存在となるためには？
（日本を中心とするHub and Spokeか、ネットワークか？）

国際物流の現状と課題（野村総研）

- 不安定要因増す物流：混乱要因（コロナ/地政学→需要変動、人手不足/機体や船舶不足、地政学から来る国境措置、持続性....）
 - ⇒ 多様な価値＞ 価格・質は持続？（Last one mileの重要性は持続するのか？）
 - ⇒ Reshoring？ Networking見直し（GVC上のalliance?）
 - ⇒ 滞留リスクへの対応？ 持続性への対応？
- 拡大する為替リスク：円安の強い追い風はあるが（日本的な価格感の払拭必要）各地の金融リスク拡大⇒金融的対応必要？

